



KSKQ 萌え風香 か

2012年冬

社会福祉法人萌 広報紙 No.35 2012.1.15 定価 1部150円
編集人 社会福祉法人萌 〒639-1001 奈良県大和郡山市九条町1334
ふれあい工房内 TEL0743-54-6701 FAX0743-54-6731

新春のご挨拶

社会福祉法人萌 理事長 仲田 昭七

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨秋は法人設立10周年を記念して、私たちは各エリアでのイベントをはじめ、萌フェスタでは、記念式典「萌の歌「夢の未来へ」」の発表などを、多数の方々のご参加をえて、盛大に開催させて頂きました。皆様方のご支援に、心から御礼申し上げます。ありがとうございました。

当法人は、生駒でのひだまり家族会・作業所発足、郡山家族会の分離・作業所発足、ユニバーサルデザインを求めて「ハートフルこおりやま」の立ち上げ、から、当時の保健所相談員の泉氏の仲人での、生駒・郡山の合併によって、社会福祉法人として発足したのです。

片や、高田でも、「ひだまり」より先に発足していた作業所「マインドホーム高田」から、地域に根差して発展し、「おかわり」を増設。法人化への熱い思いを実現させ、「社会福祉法人すてっぷ」が誕生していました。

当時の精神障害者福祉は、作業所数も他障害より少なく、補助金も他障害作業所より少ない状況でした。そうした弱小の精神障害者作業所は、結束してその充実を、というのが、各地の、また時代の要請であり、結果として、生駒、郡山、西和、橿原、高田、橿原および周辺地域の利用者施設を含む、大同団結の合併がすすんで参りました。今後も、20周年、30周年を目指して、みんなで知恵と力を結集して、利用者の瞳輝く施設作りを進めて参りたいと思っていますので、どうぞよろしくお願い致します。

昨年は、3.11の東日本巨大地震・津波、原発事故そして、近畿では台風と続く大災害が、人々に深い同情と熱い連帯の心を呼び起こし、皆が、この国のこれからを真摯に考えはじめています。昨秋、国王夫妻が来日されたブータンは、経済的には自給自足の貧しい小さな国ようですが、世界一の幸福度と言われ、消費文化に浸かりきった我々に警鐘を鳴らしてくれました。

他方、私たちのまわりでは、毎年の自殺者3万人や、統合失調症をはじめ成人の発達障害、若者のうつ、等が増加し、精神疾患が国民の5大疾病とされるなど、心の健康の問題が、今や国民的課題になってきています。

障害者のQOLの質の向上を目指す私たちの毎日の実践は、地道であってもこれからの課題と最も密接に結びついたもので、まさに現代的な取組みだと言わねばなりません。国連の障害者権利条約は、障害のあるものも、社会を構成する一員としての権利を持つ主体者との位置付けをして、人類社会のトータルな理想を目指しています。国際社会からその批准を迫られている日本も、さまざまな紆余曲折があっても、こうしたボトムアップを求めることを、誰もが肯定してゆく、またそれを押し進めるのが、私たちの役割だと思っています。今年もどうぞよろしくお願い致します。

まほろば会結成20周年記念の取組み

まほろば会 奥田 和男

まほろば会は今年、結成20周年を迎えます。現在20周年記念誌の作成中です。精神障害家族会奈良県連合会結成は全国の都道府県連合会で最も遅く結成されました。保健所に配属された精神保健相談員さんの働きかけなどの結成の過程や作業所づくりの状況を記載しています。また、結成から20年の活動では、支援協の皆さんと共に取り組んだ通院医療費助成や奈良交通バス運賃割引の取り組みなどを掲載しています。

としび会やゆいの会が人も金もない中で作られた状況を、ゆいの会10周年で北垣さんが振り返って挨拶されました。この挨拶も掲載させていただくことができました。当時の状況が良く分かります。年表も、明治以降の奈良県内の精神障害者施策や家族会だけでなく、当事者や支援協などの動きが、国の動きと対比して詳細に記載しています。出来上がりを期待してください。現在、精神障害者と関わっていただいている方も、これから関わっていただく方にも貴重な資料になると思います。このような記念誌をまとめることが出来たのは、マインドならを編集し、資料を集めて保存されてきた小林さんがおられたからです。感謝しています。

20周年記念事業としてこの記念誌発行とあわせて、精神障害者にも3障害同等の医療費助成適用を奈良県と県内市町村に求める取り組みを行ないます。奈良県と各市町村には、通院医療費の助成を行なっていただいています。精神科の入院費も含めて3割負担になっています。5月に開催する記念式典に、医療費助成を実現され、その経緯を手引書にまとめられた名古屋市家族会の堀場会長に記念講演をしていただき取組みをスタートします。これからも、萌の皆さん、支援協の皆さんの協力をお願い致します。

生駒
IIP

パン屋の名前

ひだまり

「パン工房 ひだまり」に決定!!

パン屋開店にむけ、準備をすすめているひだまり。

いよいよパン屋の名前を決めることになりました。萌の各施設にも募集をかけ、全部で44の素敵な案が集まりました。コンセプトに沿ったものの中から、生駒のメンバーとスタッフで投票を開始!!

投票締め切りの11月25日12時。「どれに決まったんですか」とサロンでの話し声も聞こえてきました。集計の結果名前は「パン工房 ひだまり」に決まりました。

残りの43の案についても、どれが残ってもおかしくない、本当に素敵な思いのこもったものばかりでした。開店後、あなたの案がパンの名前に使われるかも!? かもしれません。今後のひだまりの活動にもぜひご注目ください♪

今回、名前の募集にご協力くださった皆様、本当にありがとうございました。春から開店の「パン工房ひだまり」。末永く愛されるパン屋になりますよう、みなさまよろしくお祈いします♪

コミュニティスペースはなな

卓球。こりゃ又、面白い!

紅葉も綺麗になった11月11日、そろめの金曜日。私達ははなのレクでは、市民体育館で卓球大会を行ないました。



運動不足がたたって、朝は、心身共に元気が無かったのですが、いざ、練習を始めてみてびっくり!!! 卓球、こりゃ又、面白い!!!

どうやら、そのよ

うな思いを持った参加者は、多かつたらしく、みんなで、楽しみながらの数時間でした。時間が経つのが本当に早く、卓球の面白さを、思い知らされました。

また、卓球は、個人競技ではなく、団体競技なので、何より孤独を味わうことが無くて、良かったです。皆で、和気あいあいと、楽しい幸せな時を、過ごしました。

日頃、スポーツにあまり、親しんでいなかった私ですが、又、是非とも、第2回を! と、スタッフさんをお願いし、その日は、過ぎ行くのでした。

N. Y

コスモールいこま(生活支援センター) Tel: 0743-73-7000

コスモールいこま(地域活動支援センター) Tel: 0743-73-0900

ひだまり Tel: 0743-76-1496

コミュニティスペース はなな Tel: 0743-73-1050

コスモールいこま

ピアサポートって何?...

学びの見学ツアーへ

10月28日(金)、コスモールメンバー&スタッフ7名で、堺市にある「地域活動支援センターむーぶ」さんにお邪魔しました。むーぶのサロンは広く、どこにでも寝転べ、ゆったりした時間が流れています。しかも皆さん「カモンブリ

ワ」状態です。すぐ溶け込めます。いただいた昼食が、また大ボリューム! 「食べられるかなあ」と言いつつもペロッと食べる私たち。昼食後は、当事者主体の語り部グループ「出前はあと」の定例会に参加しました。弾丸のように飛び交う意見...ついていくのがやっとです。「仲間にはもう、自分のような辛い思いをしてほしくない。仲間のため、自分のため、社会を変えたくて、語ってます」という参加者達。コスモールメンバーからは「すべて当事者主体で動いていて凄い」の声。「語ることで、ピアサポートってなんやろ?」考える上で、有意義な見学になりました。



新任者職員紹介



11月からひだまりの職員になりました、中尾智子(なかお・ともこ)です。

パン工房ひだまりのオープン(来年4月)に向けてたたいま勉強中です。これから頑張っていきたいと思いますので、宜しくお願い致します。



12月1日付でひだまりに入職しました加藤清子(かとう・きよこ)です。

萌ではワーカー同士のコミュニケーションが強いと感じ、大変心強いです。悩みを相談し、より良い支援ができるようにしていきたいと考えています。今後ともよろしくお願いします。

郡山
エリア

地域とともに 就労の実現を目指して！

彩食キッチン Bon

～将来に向けて 今できることvol.1～

「地域の人と触れ合いながら、障害者が職に就き、働き続けるための支援の場が欲しい」と、大和郡山市地域自立支援協議会就労部会で障害当事者、家族、行政、教育機関、福祉事業所や市民が集まって、この思いを具体化していくにはどうしたら良いか2年近く話し合ってきました。

その思いがようやく形となって1月からスタートしました。就労移行支援事業所「Bon Cafe(ボンカフェ)」です。奈良県郡山総合庁舎(旧奈良県立片桐高等学校跡地)の南側庁舎の1階にあり、カフェとレストランの運営をしています。障害者は、2年という期限を設けてこれらの業務に携わりながら仕事に必要な知識や技術を身につけ、カフェの中だけにとどまらず、実際の企業で実習したりしながら就職につながっていきます。また、就労の場と同時に地域の憩いや交流の場としての一般市民に広く使ってもらうことも可能です。

1月からプレオープンしています。メンバーの表情も緊張の面持ち。でも「皆さんに喜ばれるような接客をしたい」「明るく元気に振る舞えるようになる!!」「仕事を目指し



て気合いを入れてファイト一発!!」と意気込みは十分です。

グランドオープンは2月

2日です。1カ月はオープンイベントを行っています。お近くにお寄りの際は、ぜひお越しください。

ふらっと(生活支援センター) Tel: 0743-54-8112

ふらっと(地域活動支援センター) Tel: 0743-54-3977

ふれあい工房 Tel: 0743-54-6701

彩食キッチン Bon Tel: 0743-58-5572

第1弾は、1対1から始める将来への取り組み!! 相談支援事業所が関わっている方の中に、日中を自宅で過ごし、話しをするのは家族のみ、外出は通院のみという方がおられます。

「親がいなくなったらどうしよう・・・でも人が家の中に入るんいらんわ・・・」。その不安を相談支援事業所スタッフとゆっくりじっくり考えました。そして、家族亡き後に備え、移動支援というサービスを使って、家族以外の人(ヘルパー)と一緒に外出し、1対1の人間関係から人との関わりに慣れていくことに。

ヘルパーに慣れてくるにつれ、近所の散歩から、車に乗って行ける人の少ない公園へ、少しずつ行動範囲が広がりとつあります。半年が経過し、自室の掃除もヘルパーと一緒にされ始めました。「家族亡き後も、人と繋がり生活していく」というご本人のイメージを具体的にしていける支援をご本人のペースで続けています。

移動支援について、もう少し知りたい、と思われた方は、ぜひ事業所へお問い合わせ下さい。

ありがとうございました!!

ふれあい工房

今年の冬も、冬季物品販売事業に取組みました。たくさんの皆様に、ご協力頂きました。心より御礼申し上げます。

新任者職員紹介

はじめまして。11月1日から萌の一員となりました長岡洋光(ながおか・ひろみつ)です。



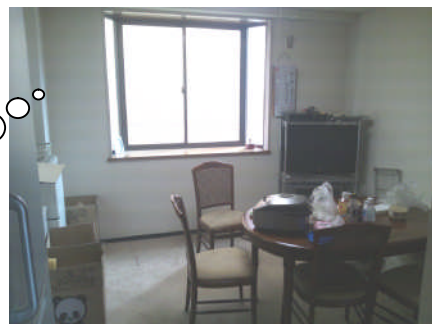
西洋料理一筋のシェフで福祉とは今まで接点がありませんでしたが、料理を通して利用者さんと楽しく関わられたらと思っています。

1月からオープンの「Bon Cafe」の調理担当としてがんばります!! よろしくをお願いします。

☆グループホーム通信☆ 「楽都移転!!」

今まで一軒家を借りて運営していたグループホーム「楽都」が、生駒駅徒歩3分の場所に移転しました。今まで東生駒駅からバスで10分の場所にあったので、駅の近さは魅力です。新しい楽都は、マンションのワンルームを5室借り、4室を居室、1室を食事や談話ができる共有部屋にしています。

共有部屋
です♪



西和
エリア

『いきいき体験』の 中学生が、やってきました。

らそら

11月8日(火)～10日(木)の3日間、斑鳩南中学校2年の男子生徒さんが『いきいき体験』に来られました。

中学校の学習指導要領では、子どもたちに、『生きる力』を身につけることを目的にした『総合的な学習の時間』が設けられています。

斑鳩南中学校では、この時間の活動を『いきいき体験』と呼び、活動の一環として11年前から地域社会での職場体験やボランティア体験を実施されています。今年は117名の生徒さんが、斑鳩町内及び近隣の53ヶ所の事業所に体験に行かれました。

そこで生徒さん1名が、らそらに来てくれました♪らそらに来た生徒さんは、将来は福祉の仕事をしたいと夢や希望を語ってくれました。連日、緊張した様子の生徒さん、メンバーさんが『リラックスしいや～、しんどなで。』と声かけられたり、学校での様子を質問されたり生徒さんがリラックス出来るように声かけされていました。

またスポーツマンらしい礼儀の正しさ・丁寧にモップをかける姿勢、私たちもたくさん学びました。

生徒さんに、らそらの印象を聞くと『明るい』と言話してくれました。らそらの良さが生徒さんに伝わっており、嬉しい感想でした。学校で今回の体験を発表する報告会があるようで、らそらでの体験内容や印象を伝えて下さる機会にして頂ければいいな♪と感じる3日間でした。

新任者職員紹介



名前は城内克斗志
(じょうない・かつとし)さん。

昭和59年生まれの、眼鏡の似合う新婚さんです。城内さんは、萌で初めてのジョブコーチとして勤務します。

城内さんは、大学卒業と同時に精神保健福祉士の資格を取得したのですが、就職したのは梅田のヨドバシカメラ。福祉の心を持ちながら家電をせって販売していたのでした。職場で頭角を現し、どんどん昇進を果たし、フロアマネージャーという役職を任されました。順風満帆の人生かと思いきや、やはり、心に眠る福祉の心が疼いたようです。「本当に家電を売るだけの人生でいいのか」という想いが膨らむ中、学生時代の夢であった支援者の道を選び、萌に就職しました。

城内さんは「萌に新しい風を吹かせられるように頑張るぜっ!!」と意気込みを語ります。これからも、ライク共々、城内さんをよろしくお願いします。

みんなで楽しみました!

まーぶる

西和ふれあい祭り!

秋の紅葉が彩る頃、萌10周年のイベントでまーぶる、らそらの敷地内で地域の方に感謝と当事者の啓発運動を兼ねてお祭りを開きました。



大道芸人さんのバルーンアート、手品などのイベントがあり大変盛況でした。その他/バザーや豚汁、フランクフルト、おにぎり、カフェなどあり、なんとどれも50円均一!安くて美味しいと好評で大変良い思い出になりました。

当日150人の来場者がお集まり頂きました。今回初イベントでしたがまた来年再来年と地域の行事となってみながら楽しみにするお祭りにしていきたいです。

ななつぼし(生活支援センター) Tel: 0745-72-2390
まーぶる(地域活動支援センター) Tel: 0745-75-6545
らそら Tel: 0745-70-1577
ライク(就業・生活支援センター) Tel: 0745-51-2001

利用者投稿コーナー

利用者稿コーナーへのご応募、本当にありがとうございました。

紙面の都合により今回掲載できなかった作品は、次号以降に掲載致します。



高田
Iリ

おかわり

営業マニュアルづくりに取り組む！

「食数が増えない…」

ここ最近のおかわりの悩みの種です。「もっと新規のお客さんを増やしたい」ということで、1件1件自宅を営業しておかわりのお弁当を取ってもらう作戦です。

いざやってみると“宣伝部長”と言われるくらい上手に営業する人から、何を言っているのか分からない人もいます。そこで、営業マニュアルを作ることになりました。

「栄養満点」「1食からご自宅までお届けします」など、ミーティングでおかわりのセールスポイントを挙げることにしました。

これからミーティングで煮詰めて、お客様にしっかりアピールできるマニュアルを作り、食数倍増を目指します☆

マインドホーム高田

念願のレク(*^_^*)

今年は夏から京都への1泊レクの話で持ちきりでした。旅行会社の方にもご協力いただき「自分達が行きたい、楽しめるレク」をモットーに10月3、4日に至るまで計画を進めていました！

1日目はトロッコ列車に乗って嵐山を観光、太秦映画村を散策後、豪華バイキングディナーを堪能し、ホテルへ。

2日目は金閣寺、銀閣寺、清水寺、八坂神社など有名所の観光へ。なんと盛りだくさんな内容で予想以上に体力をつかいました…。

しかし、「元はとらなアカン！」と2日間を存分に楽しみ、秋の京都を満喫♪(笑)それ以上に今回は、仲間と楽しい時間を過ごし、京都マジックのおかげか普段は話さないことでも話せたことや会話が弾んだこと、「仲間っていいなあ」と再認識。絆が深まったレクでした！

「次はもっと大勢で楽しみたい。」「来てよかった。」来年も…と気合が入ります！！



えいぶるレク三昧♪

えいぶる

昨年のえいぶるを振り返ってみると毎月レクリエーションを行っていました。

お花見やカラオケ、奈良公園にも行き、奈良公園では鹿せんべいを買ったとたん、たくさんの鹿に



囲まれ10枚ほどある鹿せんべいがあっという間になくなりました。みんなで「売店の鹿せんべいは食べへのに鹿って賢いな〜」と言いながら奈良公園を楽しみました。今年はどんな年になるのか楽しみです！

海遊館レク♡

咲 咲

みんなで出かけるのはこれが初めてです。メンバー5名とスタッフで、電車で行きました。このレクを決めるときは、「USJにしようか?」「なばなの里がきれいやで!」など色々な意見がでましたが、結局は海遊館に決まりました。イルカの餌付けを見たり、サメを触っては「サメ肌や〜」エイに触っては「なめこみたい〜」とスタッフを含め、みんな童心に返っていました。ジンベエザメとナポレオンフィッシュの前では記念写真！！

平日ということもあってか、人も少なく、ゆっくりと楽しむことができた1日でした。

なっつ

☆恒例のなっつ一泊旅行~in京都♪~☆

11月、一泊二日の工程で京都旅行に行ってきました。初日はあいにくの小雨でしたが、心配していた保津川下りは船にホロが付いて無事に決行しました。トロッコ列車、嵐山散策を楽しんだ後ホテルへ到着。夕食はホテルでコース料理を堪能！ローストビーフやステーキなど肉料理が美味しく、お腹一杯ご馳走になりました。二日目は、ホテルでのんびり朝食を取った後、錦市場をぶらぶらして京都ならではの饅頭や民芸品を見ながら、おのおのお土産を買い、京都タワーへ向かいました。二日間でやっぱり疲れも出ましたが、いろんな楽しい経験ができました。仲間との交流も広がり有意義な旅行となりました♪

なっつ（生活支援センター）	Tel ; 0745-23-7214
なっつ（地域活動支援センター）	Tel ; 0745-23-8105
マインドホーム高田	Tel ; 0745-23-8072
おかわり	Tel ; 0745-23-5625
咲咲	Tel ; 0745-53-2233
えいぶる	Tel ; 0745-52-5752

檀原
I77

ぴあぽ〜と

企画盛りだくさん!!

本格的に寒くなってきましたね。

10月15日に開催された萌フェスタ2011では、10周年記念! 檀原開催! ということで、ぴあぽ〜とのメンバーが実行委員長を務め、体験発表と歌や特技の舞台発表でおいに会場を盛り上げてくれました(^^) /

みんなのパワーで大成功でしたね(^^) ♪

さて、最近のぴあぽ〜とでは1泊レクの話合いが進んでいます。行き先は『神戸』に決定です。今までの1泊レクの中で1番の都会!ということもあり、観光できるところがいっぱいで、どこへ行こうかとたくさんの方々が悩んでいます。

街を散策するのもよし、お洒落なお店でランチもしたいです(^^) ♪** 12月は忘年会を開催しました。

新年を迎え2月には合同レク、そして3月は1泊レク! 楽しい企画盛りだくさんの冬も、体調管理に気をつけて、みんなで楽しんでいきます!

Pit八木

Pit八木、この秋商売繁盛!

Pit八木は萌フェスタで「焼きそば」を販売することになりました。当日までの間、「冷えた焼きそばが売れるのだろうか?」と、皆不安でした・・・

大量の買い物を済ませ、男性メンバーが1日ばかりで25食をなんとか仕上げ、ちょっと疲れたけれど、出来上がりはみんな満足!!

萌フェスタ当日はあいにくの雨でしたが、あっという間に焼きそば完売!! ホッとしました。

また、以前Pit八木で美味しい食事と笑顔を提供してくれていたスタッフや、実習に来られていた学生にも会場でお会いできて嬉しかったです。

檀原市ふれあいの集いでは、被災地の授産品を販売し、こちらも上々の売れ行きでホッとしました。その他、体力



測定などいろんな催しを体験できて良かったです。

この秋にはイベントが多くあって、忙しかったけど楽しい1ヶ月でした! イエーイ v(^-^)v

ひなた舎

「港町 神戸」

神戸に行って来ました。これまでのひなた舎レクの中では一番の遠出です。



色々で見所のある神戸ですが、話し合いの結果、今回はベイエリア中心です。遊覧船に乗ってクルージングを楽しみ、ポートタワー、海洋博物館と定番を堪能した後は、オシャレなカフェでのんびりと過ごしました。

でもやっぱりハプニング! 船酔い、迷子、ラッシュアワー……。色々あるのめいれ経験です ♪

ぴあぽ〜と (生活支援センター)	Tel : 0744-27-4152
ぴあぽ〜と (地域活動支援センター)	Tel : 0744-27-4175
Pit 八木	Tel : 0744-21-5666
いろは (生活支援センター)	Tel : 0744-32-7753
ひなた舎	Tel : 0744-32-7745

♪ さくらんぼ便り ♪

H23年度精神障がい者ヘルパー研修が11月28日多くの皆様方のご協力を頂き、無事、終えたこと心から感謝申し上げます。

アンケートの結果「精神疾患の基本や歴史が学べた。」「当事者の実体験が大きな参考になり、利用者の声が聞けてとても良かった。」等いろいろな意見をいただきました。

植田先生が噛み砕いて話して下さったのでイメージしやすかったのではないかと思います。本人がどう選択していくかを尊重することの大切さ等も学べたのではないのでしょうか。本当にもっと多くの時間があればと思う1日でした。

「さくらんぼのヘルパーさんに支援に入ってもらっているの、日々の生活が豊かになってがんばれるよ。」と言う声を一つでも多く聞けるように、研修で学んだことを実践して行きたいと思います。

平成23年 萌各所の 3大ニュース!!

皆さまは、昨年、どのような年を過ごされましたか？
萌の各所は、こんな1年をすごしました(*_*)♪

<本部>

本部

- ①生駒新施設の着工
- ②法人設立10周年事業(萌の歌、DVD作成など)!
- ③ホームページのリニューアル!

<グループホーム>

- ①檀原市内に「檀の木ハウス」を開設! 県営住宅を活用する奈良県のモデル事業です。②楽都が引っ越し! ワンルームタイプのユニット型になります。③もえぎ館・みらい館に生活サポーターの支援! サポート体制を充実しました。

<さくらんぼ>

- ①1月より介護保険サービスを開始し、現在4名の利用。
- ②ヘルパー会議が高田で定期化し、スキルアップ機会の定着。
- ③ヘルパー全体会を開催し、法人の理念等を確認。

<地域活動支援センターコスモールいこま>

生駒エリア

- ①職員の交代(石塚さん→佐々木さん)
- ②ミーティングで司会に立候補する利用者増える!
- ③メンバーの自主性・ピアサポートの意識が広がる…課題も有り!

<生活支援センターコスモールいこま>

- ①自立支援協議会が開催した就労セミナーが大成功!
- ②生駒市4カ所の支援センターを案内するリーフレットが完成。
- ③夏、節電に取り組み、前年比30%の削減を達成! 暑かった〜。

<コミュニティスペースはなな>

- ①ベンジャミンさんは、マイタウン配布を熱中症になるまで頑張った!
- ②はなな卓球大会開催! 初代チャンピオンはNさん!
- ③映画「ライフ」をみんなで観に行った!

<ひだまり>

- ①森本さん異動 ②新しいスタッフが来た ③パン見学

<地域活動支援センターふらっと>

郡山エリア

- ①ゆるキャラふらっと君登場! イベントで大活躍中!!
- ②萌10周年記念式典に参加。活動紹介頑張った!
- ③昼食300円から250円に値下げ。量が多くてお得です♪

<生活支援センターふらっと>

- ①郡山エリア全体会発信で、広報に啓発記事掲載を目指し始動! ②市内3支援センターだより「ひろば」を通じて、福祉避難所の情報を発信! ③ライフステージの変化に合わせた支援の充実を目指した県のトータルサポート事業のケースを担当!

<彩食キッチンBon>

- ①森本さんが来て3婆が若返る ②皇帝ダリアが立派に咲いた
- ③BonCafeの準備に入った

<ふれあい工房>

- ①新しいメンバーが増えた ②地域のイベントに呼ばれる機会が増えた ③萌10周年郡山エリア記念パーティーを開けた

<地域活動支援センターまーぶる>

西和エリア

- ①大阪のピアサポート活動をしているBALBALクラブへ見学に行った。②非常勤の前田さんがまーぶるへやって来た。

- ③西和ふれあい祭りみんなで頑張った。

<生活支援センターなつぽし>

- ①西和ふれあい祭り、大成功! みなさんに感謝。②自立支援協議会、総合部会で新たなスタート! ③職員の異動がありました。

<くらそら>

- ①配達専用の電動自転車を購入。②おにぎり販売用のオリジナルキャラ(おにぎり君)が誕生。③Nさんが、PCアクセス2級を取得。

<就業・生活支援センターライク>

- ①ライクが萌の事業に!
- ②職場開拓の担当者と、ジョブコーチを配置! ③交流会はじまる。主に精神の働く当事者が、悩みや思いを分かち合う場。

<地域活動支援センターなつ>

高田エリア

- ①東吉野村で体験発表をしました! ②萌フェスタで「音蔵」発表をしました♪ ③「男性の会」が発足しました!

<生活支援センターなつ>

- ①香芝市で出張相談を始めました! ②職員が変わりました!
- ③パンフレットをリニューアルしました♪

<マインドホーム高田>

- ①みんなで京都1泊レクに行った!! ②新しいスタッフが来た(スタッフがやめた) ③月ヶ瀬に梅を見に行った

<おかわり>

- ①今年はレクが充実! 日帰り旅行&BBQが恒例行事に…
- ②おかわりジャンバーが出来ました。
- ③新しいスタッフとメンバーが加わり、仲間が増えた☆

<えいぶる>

- ①職員変更! 2人とも変わって、1からのスタート
- ②ひなた舎見学! げんこつ餡がおいしかった(笑)
- ③パノゴン買い替え! You Tubeが見れるようになった(嬉)

<咲咲>

- ①福祉バザーでわたがしを売ったら、子供に大人気 ②はじめてのレクで海遊館に行った ③東北支援で授産品の販売を行った。

<地域活動支援センターぴあぽ〜と>

檀原エリア

- ①檀原で10周年記念の萌フェスタ開催!! ②メンバーの蓑田さんが仕事に就き、1年になる!! ③中尾さんが来た!!

<生活支援センターぴあぽ〜と>

- ①高取町民生委員さんの集まりで初の精神障害についての勉強会! ②檀原市内に初のグループホーム立ち上げ!

- ③家族ミーティング試行開始!

<生活支援センターいろは>

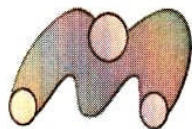
- ①磯城郡自立支援協議会ができました ②名称が「生活支援センターいろは」になりました ③大きいウモが出現! 網戸張替える

<ひなた舎>

- ①初キャンプ♪座談会で大盛り上がり♪ ②ありがとう、3周年パーティー☆ ③清水寺で迷子! 神戸でまた迷子!!

<Pit八木>

- ①Pit八木から就職者が出ました! ②皆様のおかげでPit八木開設1周年! ③動物達に癒され、ヘンテコ自転車で笑った慰安旅行



Moe〜萌〜

Mentalhealth〜心の健康〜
Messageboard〜伝言板〜

「萌 後援会」からのご案内

後援会は「社会福祉法人 萌」を支援して戴ける皆様を募集しております。後援会の主な目的は、法人 萌に対する事業の支援や寄付を行っています。

詳しくは「社会福祉法人 萌」のホームページをご覧ください。

<http://www.moe.or.jp/>

後援会事務局(地活ふらっと内)
0743-54-0821(相川)

ボランティアグループすずめ

ボランティアグループすずめでは、メンバーさんと一緒に、お茶会や遠足をしています。生駒地域で一緒に活動して下さる方を募集しています。

萌後援会 募金活動御礼・報告

昨年 6 月からの 12 月までの半年間に、地域の皆様の暖かい御支援と御協力により、46,159 円という募金を集めることができました。募金箱の設置に協力して下さい、各店舗、機関の皆様、本当にありがとうございました。

☆ご協力店舗・機関(順不同・敬称略)☆

生駒もとまちクリニック 愛の園幼稚園 ハートランドしぎさん 岡クリニック患者様 しぎさん看護学校 しぎさんメンタルクリニック王寺 いこま駅前クリニック 濱歯科 モーターショップニシカワ にこにこ薬局 酒井神線 まどか薬局 濱歯科 小泉ゴルフ 天午 中島医院 松尾歯科 カステッロ ノムラクリーニング神南ショップ 堀江薬局 熊田商店 お茶処 大くら 市川モータース 中村メンタルクリニック 十津川農園 赤膚焼窯元小川二楽 とおりすぎるんですか 松本クリニック 小林町簡易郵便局 大和郡山青年会議所 合計金額 46,159 円

萌後援会からのお願い☆

社会福祉法人萌は、国や奈良県、市町村からの補助金により運営しています。萌 後援会は社会福祉法人 萌の安定した財政状況の確保のために、募金箱設置の運動を展開しています。募金箱の設置にご協力頂ける、店舗・機関様を募集しています。お問合せは、ふらっと内 0743-54-0821 までお願い致します。(萌後援会 募金担当)

生駒市精神障害者施設後援会

(通称：ひだまり後援会)

「第 14 回こころの市民講座」

日時:平成 24 年 1 月 29 日(日)

13:00~15:30(開場 12:30)

場所:生駒市コミュニティセンター 4 階 会議室

講師(話題提供):

株式会社 久宝金属製作所

代表取締役社長 川添 光代氏

「雇用主として 10 年を振り返る」

☆当事者や施設職員とのパネルディスカッションも予定しています。

お問合せ:地域活動支援センターコスモールいこま 0743(73)0900(桑原)

ハートフルこおりやま

(精神障害者の社会参加をすすめる会)

11 月 12 日(土)には一とふる市が開催されました。出店に、サロンコンサートなど、たくさんの方に、思い思いに楽しんで頂けました。ご協力頂いた皆様、ご来場頂いた皆様、ありがとうございました。

新規会員さん、随時募集中です!!

お問合せ:地域活動支援センター
ふらっと 0743(54)3977(四ヶ所)

ボランティアグループつぼみ

♪今年もよろしくお願いします♪

つぼみヨガは、2 月 15 日、3 月 21 日... 7 月まで、第 3 水曜日の午後 1 時 30 分から、郡山市社会福祉会館 3 階にて。お茶会もお楽しみに。活動仲間も大募集!!

すみれ会(葛城地域家族会)

*基本的に第 3 日曜日に行っています。

場所:大和高田市中央公民館

のぞみ会(地域家族会)

*基本的に第 2 日曜日に行っています。

場所:県心身障害者福祉センター

お問合せ: 0744-27-4152

(ぴあぽ〜と)

ひだまり会(生駒地域家族会)

*基本的に第 3 土曜日に行っています。

場所:生駒市市民活動

推進センターららポート

時間:13:30~

連絡先:0743-73-0900

(コスモールいこま)

西和家族会(地域家族会)

*基本的に第 4 土曜日に行っています。

時間:13:30~

場所:王寺町中央公民館

さくら会(大和郡山地域家族会)

*基本的に第 3 日曜日に行っています。時間:13:30~

場所:三の丸会館円卓ルーム。(1 月は、2 2 日に新年会の為、要問合せ)